

「天神像」や「天神人形」は、平安時代の貴族だった菅原道真を表現したもので、今でも正月などに飾る慣習がみられます。もともと天神は「天の神」としてとらえられていたが、菅原道真の死後に御霊信仰や雷神信仰と結びつき、その後は菅原道真が文学や詩歌に優れ学問を愛したことから、学問の神として天神信仰が広がりました。

市内に残る天神像のひとつは、新河岸川舟運で栄えた回漕問屋福田屋(星野家)に伝わる天神像(菅公木造)です。制作年代や伝来の経緯は不明ですが、微笑んだ顔と梅鉢紋の束帯姿に両手で笏しやくを持つ座像

です。武芸や書画にも造詣の深かった当主が求めたものと考えられます。

大井宿遺跡から2004年に出土した土製品の天神人形は、江戸時代後半から明治時代初めに江戸近郊で作られた、7cmほどの小さなものです。粘土を型に入れて貼り合せて焼いたもので、福田屋の木像と異なり、片手に笏を持って

います。招き猫や福祿寿といった縁起物の泥面子どろめんこなどと共に見つかっていて、神棚や祠などに祀られていたものと考えられます。

天神像と天神人形は3月4日(金)まで上福岡歴史民俗資料館で展示しています。



▲大井宿の天神人形



▲福田屋の天神像

上福岡歴史民俗資料館

ACCESS

- 長宮1・2・11
  - 上福岡駅東口から徒歩20分、ふじみん号Aコース「福岡小学校前」下車徒歩1分
  - 開館時間は午前9時～午後4時30分(月曜日と年末年始を除く)
- ☎ 上福岡歴史民俗資料館  
(TEL049・261・6065)



■今月号の主な内容■

- P.2 ▶ **【特集1】**新型コロナワクチンの接種に関するお知らせ
  - P.4 ▶ **【特集2】**ふらっと立ち寄れる学びの場「図書館」
  - P.8 ▶ **【トピックス】**  
●市民税・県民税の申告および簡易な所得税の申告相談
  - P.10 ▶ **【シニアライフ】**
  - P.12 ▶ **【ベビーとキッズ】**
  - P.16 ▶ **【学びの掲示板】**
  - P.19 ▶ **【情報アクセス】**
  - P.26 ▶ **【みんなの消防】**
  - P.27 ▶ **【読者のひろば】**  
**【ふじみ野写真館】**
  - P.30 ▶ **【各種相談】**
  - P.31 ▶ **【救急メモ】**  
**【新型コロナウイルス感染症相談窓口】**
- 裏表紙 ▶ **【歴史さんぽ】**

来月号(令和4年3月号)は、2月25日(金)～2月28日(月)に配布する予定です。届かないときは、広報広聴課(TEL049・262・9003)へご連絡ください。

市役所案内

ふじみ野市役所

ホームページアドレス <https://www.city.fujimino.saitama.jp>

〒356・8501 埼玉県ふじみ野市福岡1・1・1 TEL 049・261・2611 FAX 049・266・6245

ふじみ野市大井総合支所

〒356・8555 埼玉県ふじみ野市大井中央1・1・1 TEL 049・261・2811 FAX 049・266・6271

ふじみ野市役所出張所

ふじみ野市サービスセンター 2階

〒356・0006 埼玉県ふじみ野市霞ヶ丘1・2・7 TEL 049・261・0353 FAX 049・261・0785

2022(令和4)年2月号  
市報ふじみ野 No.197  
令和4年2月1日発行

【発行】ふじみ野市役所 TEL 049・261・2611

人の動き

令和4年  
1月1日 現在

人 □▶114,279人(前月比-27)  
男=56,587人(前月比-40)  
女=57,692人(前月比+13)

世帯数▶53,465世帯(前月比+14)



印刷：株式会社櫻井印刷所